

コールルーテッドモードで動作するよう VCS を設定する方法

内容

[概要](#)

[コールルーテッドモードで動作するよう VCS を設定する方法](#)

[関連情報](#)

概要

この記事は、Cisco TelePresence Video Communication Server Expressway に関連しています。

Q.コールルーテッドモードで動作するようVCSを設定するにはどうすればよいのですか。

A.これはVCSのソフトウェアバージョンによって異なります。

ソフトウェアバージョンX4.0以降

VCSには、コールルーテッドモード設定([VCS Configuration] > [Calls])から次の2つのオプションを使用できます。

- 常時:VCSは常にコールシグナリングをルーティングする
- 最適：可能であれば、VCSはコールシグナリングパスから自分自身を削除します。これは、コールがコールライセンスを消費しないことを意味する可能性があります

デフォルトは[Always]です。

ソフトウェアバージョンX3.1以前

VCSは常にコールルーテッドモードで動作します。つまり、常にコールシグナリングを使用します。これは設定可能なオプションではありません。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)